提出順	14	発言順	14	令和 4 年 5 月 31 日 午前・午後 11 時 45 分受領

（ 3枚中No. 1 ）

令和 4年 5月 31日

（宛先）安曇野市議会議長　平林　明

安曇野市議会議員　大竹　啓正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 4年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	25 分
答弁を求める者	□市 長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　☑都市建設部　☑危機管理監 ☑上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	危機管理構想について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

（1）危機管理の想定範囲について計画を伺う。

（2）一般の市民は自然災害に関しても、ごく一部の地域を除き、全くと言ってもよい程危機意識を持たない現状であり、啓発活動が必要と感ずるが如何か。

（3）現在の危険河川としての想定は如何程か。

（4）糸魚川静岡構造線が縦断している当市においては、震災は想定内であろうが、風水害は歴史的実態を遥かに上回ることが予測される。その被災も想定せねばならず、救出救護、復興に対しては道路が非常に重要な役割を持つ。現在の本市、及び松本平の道路事情が余りにも貧弱であり、東日本大震災の折、東北3県の支援活動を通じて感じた、当地に比して格段に整備された道路網のおかげで、辛うじて救援活動が叶ったことに鑑み、災害対応としての道路整備をどのようにお考えか伺う

（5）今迄、国土強靭化地域計画の策定をして来なかったのか伺う。

（6）避難所の設置場所、全国的にも不適当な場所が散見されるとのことでもあり、見直しも必要と思う、更には、有事に備えた退避豪設置も先進諸国同様に自治体の責任で行うべきと思うが如何か。

（7）有事を想定した社会基盤の防護方法を考慮すべきと思うが、特に上下水道、橋梁は重要、対策の検討を伺う。

提出順	14	発言順	14	令和 4年 5月 31日 (午前) 午後 11 時 45分受領

令和 4年 5月 31日

(宛先) 安曇野市議会議長　平林 明

安曇野市議会議員　大竹 啓正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 4年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市 長　□副市長　□教育長　□他 (　　)		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　☑危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他 (　　)		
質問事項	危機管理構想について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

(8) 被災を想定するとき、電力を含め通信設備の被害により、情報遮断の発生は自明。今迄多くの被災地で流言飛語が流布され不安を増長させた。有事の際に正確な情報伝達が必要であることは言うまでもなく、有効な対処方法のお考えを伺う。

(9) 市民の生命財産を守るための危機管理の増強方針は高評価。災害対策に寸分猶予はなく迅速な対応を期待する。非常時を想定した動きを実感するが、今から国土強靭化地域計画策定が間に合うか。欧州先進諸国で観光立地の自治体の中には、人口の200%以上収容能力の退避豪設置済とのことで観光客対応とのこと。公共施設に退避豪設置、有事の社会基盤保護策等、課題山積と思うが、基本的方針を、市長に伺います。

提出順	14	発言順	14	令和 4年 5月31日 (午前)・午後 11 時 45分受領

（ 3 枚中No.3 ）

令和 4年 5月31日

（宛先）安曇野市議会議長　　平林　明

安曇野市議会議員　　大竹　啓正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 4 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市　長　□副市長　☑教育長　□他（　　）		
	担当部長 ☑総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	公文書等の外国語使用の是非		

質問の要旨（具体的に記載してください）

（1）公用語の外国語乱用を感ずるが如何か。

（2）行政発の文書は、誰にでも理解可能で、かつ正確に意思の伝達可能言語を使用すべきだと考えるが。

（3）表意文字を巧みに駆使し、発展させ、世界に誇れる独特な文化を育んで来た我が国の伝統継承にも不安を覚える。母国語の習得を確たるものとしつつ、外国語の履修が望ましいと思う、教育現場からの見解を伺う。

(4) 目に余る横文字乱用は全国的な風潮でもあり、嘆かわしい事態と思い、学術、文化の高揚を標榜する安曇野市として、全国に先駆けて　日本語を大切にする市　宣言を発したら如何かと、市長に伺う。